

◆ 会場に来てみた

あっという間に集合教育当日になりました。
会場に入ると、他にも参加者が多数います。
建設や電力、通信など様々な業種の人たちです。
チビ君、自分以外にも仲間がいた事に少しホッとしました。

時間になったら、講師のウェブアイ社員が入室してよいよ集合教育がスタートします。
1人1台工程's インストール済みのパソコンが用意されており、実際に手元で操作しながら講習を聴く事が出来ます。



◆ 講習会開始

プロジェクトマネジメントの説明から始まり、工程's の立上から WBS の作成、カレンダーや資源の登録など。マニュアルを読むだけではピンと来なかった事も、実際に自分の手で操作してみると驚くほど簡単に出来てしまいます。

さらに、講師以外にも会場には常に 1~2 人の社員が補佐として入っているので、少しでも疑問に思った事はいつでも何でも聞いて OK です。
途中で操作方法に迷っても、心配ありません。

トレーニングの内容	
プロジェクトマネジメントの基礎知識	10:00 ~
- プロジェクトマネジメントについて	
- 日積計画について	
✓ 工程's の操作 (1)	
✓ 休憩 (昼休み)	11:45 ~ 12:45
✓ 工程's の操作 (2)	
✓ 休憩	15:00 ~ 15:10
✓ 工程's の操作 (3)	
✓ 工程's の特長	
✓ 質疑応答	~ 17:00



途中、カレンダーの登録方法が分からなくなりましたが、すぐに社員の方にフォローしてもらえました



◆ 質問タイム

講習の締めくくりは、質疑応答です。
疑問に思った事は講習中常に聞いてもらえましたが、ここで全体まとめの質問タイムです。
しかしチビ君、聞きたい事は山ほどあってもなかなか手を挙げて質問する事が出来ません。
他の参加者からは、自分では思いつかないような質問が色々出てきて、とても参考になりました。
こうして、集合教育は終了です。
所要時間は 10:00~17:00 の占めて 7 時間、あっという間の 1 日でした。

質疑応答の時間に思ったような質問が出来なかったチビ君ですが、講習終了以降も、個別の質問も受け付けてくれるようです。
これ幸いと、帰る前にいろいろと聞いてみたチビ君なのでした。

社員の方に個別で質問に対応してもらいました



◆ 講習会を終えて

集合教育を終えてまず思った事は、
「先入観が無くなった！」
でした。

「先入観」と言うのは、工程管理のソフトなんて、きっと難しいだろう…や、
どうせ使いこなせないだろう…など、今までなんとなく感じていた不安な気持ちです。

今回の集合教育では、サポートへ問い合わせるまでもないけど…と思っていた小さな事
まで、実際に講師へ対面して聞く事が出来るので、細々した疑問や不安が一日で
すべて解決した気分でした。



集合教育終了！

さあ、これで帰社したら今まで頭を悩ませていた要員や日程の調整も完璧に…え？それとこれとは話が別？？
チビ君、明日もがんばって！！

◆ 集合教育受講のご案内

今回は番外編と言う事で、弊社で実施しております製品集合教育についてのご紹介でしたが、
いかがでしたでしょうか？

集合教育の時間割と年間の開催スケジュールは、弊社 HP にて公開しております。

<https://www.webi.co.jp/training/opentraining2016.html>

是非ご検討下さい！